

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平10-505600

(43) 公表日 平成10年(1998)6月2日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	F I
C 07 D 215/44		C 07 D 215/44
A 61 K 31/47	ABX	A 61 K 31/47
	ADU	ADU
31/505	AED	31/505
C 07 D 239/74		C 07 D 239/74
	審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全233頁) 最終頁に統ぐ	

(21) 出願番号	特願平8-509740
(86) (22) 出願日	平成7年(1995)9月18日
(85) 翻訳文提出日	平成9年(1997)3月19日
(86) 國際出願番号	PCT/GB95/02202
(87) 國際公開番号	WO96/09294
(87) 國際公開日	平成8年(1996)3月28日
(31) 優先権主張番号	9418852.1
(32) 優先日	1994年9月19日
(33) 優先権主張国	イギリス (GB)
(31) 優先権主張番号	9507788.9
(32) 優先日	1995年4月13日
(33) 優先権主張国	イギリス (GB)

(71) 出願人	ザ、ウェルカム、ファンデーション、リミテッド イギリス国ミドルセックス、グリーンフォード、パークレイ、アベニュー(番地なし) グラクソ、ウェルカム、ハウス内
(72) 発明者	ハドソン、アラン トーマス イギリス国ケント、ペクナム、ラングレー、コート(番地なし)
(72) 発明者	ピール、サディー イギリス国ケント、ペクナム、ラングレー、コート(番地なし)
(74) 代理人	弁理士 佐藤 一雄 (外2名)

最終頁に統ぐ

(54) 【発明の名称】 置換複素環式化合物および葉剤におけるそれらの使用

(57) 【要約】

本発明は、タンパク質チロシンキナーゼインヒビター、特に置換キノリンおよびキナゾリンである置換複素芳香族化合物に関する。それらの製造方法、このような化合物を含む医薬組成物および、医療における、例えば、乾癬、線維形成、アテローム性動脈硬化症、再狭窄、自己免疫疾患、アレルギー、ぜん息、移植拒絶反応、炎症、血栓症、神経系疾患、および癌の治療におけるそれらの使用も開示される。